



徳樹祭（大学祭）

本学では秋に徳樹祭という大学祭を開催しています。三度目の開催となった今年度は多くの挑戦をした徳樹祭でした。6月頃から準備をはじめ、夏休み中にはSNSの開設、ミーティングなどの活動をし、徳樹祭前日には、学生限定ビンゴ大会を開催しました。多くの学生が参加してくれたことで非常に盛り上がりました。徳樹祭当日は、ゲストに有名インフルエンサーを招待し講演会をしていただきました。本学を知らなかった方にも来ていただくことができ、想定していたよりも良い結果を得ることができたと感じています。準備期間を含め、先生方には相談しやすいようお声がけをたくさんしていただきました。また、単科制の本学は学生の人数が少ないからこそ、学生のほとんどが顔見知りが必要なときに協力し合える関係を作ることができているのだと再認識しました。



2024年度 徳樹祭

2年生 戸井田 笑瑚さん
(2024年度徳樹祭リーダー)

ICTサポーター

本学には、ICT機器(スマートフォンやスマートスピーカーなどの情報通信技術)を用いて難病患者さんの生活が豊かになるようサポートさせていただくことを目標に活動する、ICTサポーターサークルがあります。患者さんとのコミュニケーションや、ICT機器の使い方をお伝えすることが主な活動内容です。また、地域のスマホ教室にも参加しています。スマートフォンの操作方法やアプリケーションの使い方を一緒に確認したり、交流タイムを設けて地域の方とコミュニケーションをとったりしています。活動を通して関わらせていただいた方々から、「ありがとう」や「ICT機器の使い方が理解できた」と笑顔やお言葉をいただいた際には、大きな喜び、やりがいを感じる事ができます。そして、長岡保健所や長岡技術科学大学と一緒に活動しており、地域との交流を大切にしながら、自身の経験や看護学生としての学びにつなげています。



スマホ教室



ICTサポーター研修

後輩の
皆さんへ

大学生活では日々の課題や演習、実習、国家試験の勉強で不安や大変とすることが多くありました。特に実習では事前学習や看護記録が非常に大変だったと感じています。中でも、同じ目標を持った仲間と励まし合い、先生方の手厚いサポートのおかげで大学生活を乗り切ることができました。国家試験の勉強では、早めに解剖生理学の知識を深めておくことをお奨めします。国家試験を受けてみて解剖生理学が非常に大切であることを痛感しました。看護学生は一般の大学生とは違い、大変な部分が多いと思いますが、息抜きをしながら貴重な学生生活を楽しく、充実したものにして下さい！応援しています！



4年生 柴田 楓果さん

3年生 日比谷 愛花さん
(ICTサポーターサークル)